


津久井清の 一般質問 13/10

(要旨)



① プラ資源袋Bランク評価へ転落

質問(津久井議員) 今春、プラスチック資源袋の評価がA→Bへ転落しました。この事で協会から市への拠出金はどう変わりますか。

答弁(市民部長) 昨年度はA評価で協会から市への収入が610万円あったが、来年度はゼロとなります。更にDランク評価が続くと、市は8500万円の負担増となります。

質問(津久井議員) 今回、A→Bへ評価が転落した主な原因は何ですか。

答弁(市民部長) 前年度は分別率が99%でしたが、今年度は汚れ物の混入で86%に下がった事。またガラス片の混入もあって、Bランク評価に転落しました。

質問(津久井議員) 今後、市はどのようにしてAランク評価を目指すのですか。

答弁(市民部長) 汚れの付着したプラスチック容器類は燃やす袋に入れるようお願いいたします。また市自治会連合協議会とも連携して、正しい分別の周知に努力していきます。

② 台風26号の被害と今後の対策

質問(津久井議員) 台風26号の市内の被害はどうでしたか。また今後の水害対策をどう進めていく考えですか。

答弁(都市部長) 台風26号で市内では床上浸水164件・床下浸水272件など市政史上最悪の被害でした。今後の対策として大柏川第2調節池の整備や二和川の整備など河川整備基本計画を基に対策を進めて参ります。

質問(津久井議員) 今、横下貯留池から市川への水路が流量を3分の1に制限されています。市川の被害が減少する中、流下制限



二和川の氾濫状況と水没する車両
(10月6日午前6時半・馬込沢住民が撮影)

を緩和するよう県や市川市に働きかけるべきではないですか。

答弁(都市部長) 市川市に対しては、早い段階で鎌ヶ谷市の被害状況もお話する中で協議を進めて参ります。

質問(津久井議員) 大津川も台風26号で粟野市住・東邦病院など大きな被害が発生しました。一文字貯留池の拡大を検討してほしい。

答弁(都市部長) 現在、上流の松戸市が一文字貯留池の拡大に向け検討中です。早期に実現できるよう協議を進めていきます。

質問を終えて

(津久井記)

① 11月16日の市広報一面にプラ資源袋がA→Bへの記事が掲載されている。しかしB転落で市の収入が減少するか等の数字が無く切迫感がない。まず市側が必死になって現状を訴え、改善に向けた努力をすべきと思う。

② 鎌ヶ谷市の床下床上被害の合計436件、同じく隣接の市川市は243件。明らかに市川市の水害対策は進んでいる。30年前には市川市は7千件もの被害が発生していた。今、横下貯留池と市川方面への水路は3分の1に流下制限中だ。今回の鎌ヶ谷市の大被害を訴え、制限緩和を県・市川市に強くお願いを!

台風26号 鎌ヶ谷に大きな被害

昨年10月、鎌ヶ谷市を襲った台風26号は市政史上最悪の被害を発生させました。

当日は朝5時〜6時に時間最大雨量43mm、積算雨量は244mmを記録しました。

被害は床上浸水164件・床下浸水272件・道路冠水54所

道路封鎖28所・土のう要請は203件で5370袋です。

他に東邦病院の地下一階が水没、消防ポンプ車が6日間に亘り排水する等の被害も発生しました。

本紙2面の写真は馬込沢地区の住民が2階から撮影、二和川が氾濫し車3台が水没状況です。

今回の大被害に対して市は床上浸水の家に3万円（従来は2万円）を支給・多くの市職員も不眠不休で災害対策に当りました。問題は今後の対策です。基本策は大柏川第2貯留池整備と二和川整備ですが、完成迄に時間がかかります。現在、横下貯留池と市川方面の水路が3分の1に流水制限されており、拡大が急務です。（詳細は2面）

きらり市民会館 4月5日オープンへ

4月5日は記念式典に続き、きらり鎌ヶ谷を歌うダ・カーポが歌い初めを行います。

4月6日（日）には新日本フィルハーモニー交響楽団による本格的な演奏が楽しみです。

4月7日からは、市民公募によって参加される様々な出演者が舞台に登場します。

さらに5月2日には、オープンングセレモニーとして市民公募された120名による「第九・歓喜の歌」が会場に響き渡ります。

三橋記念館跡地 民間保育園が開園へ

きらり市民会館オープン後には解体予定の三橋記念館の跡地に民間保育園を誘致し、開園することが決まりました。

事業展開するのは旧イトーヨーカ堂のMSGグループで事業者の選定を行い、開園予定は2015年4月、定員規模は90名です。

同園が初富駅前の立地から通勤や買い物便利な「駅前保育」の有効性が活かされます。今後はより高い公共性を認識した保育園の運営が望まれます。

子ども医療費助成 中学生までに拡大へ

鎌ヶ谷市では、子どもの通院費助成を今年4月から現行小学校3年生から6年生迄に拡大する計画を立てていました。

更に、子育て世代にやさしい街かまがやを充実させる観点から中学校3年生までに助成を拡大することが市議会で決定されました。中学生に拡大する為に必要な助成費用は、約3600万円となります。

なお入院についての助成費は、千葉県内すべてで中学3年生までとなっています。

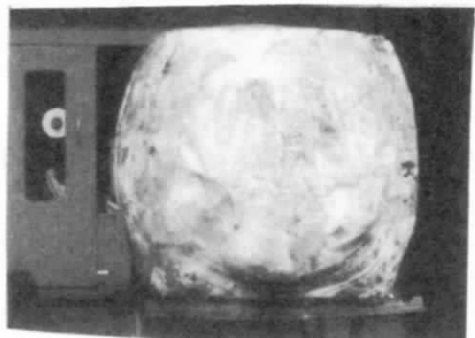
憲法講演会 200名を超える盛況！

11月30日、三橋記念館ホールで伊藤真弁護士を講師に「憲法は私達の国の屋台骨」の講演会が開かれ200名を超える市民の参加で盛況でした。

折しも、秘密保護法案の審議中でもあり講師は「米国と共に戦争をする集団的自衛権行使とつながり、国民に情報を隠す為の秘密保護法ではないか」と厳しく批判しました。

同講演会は「九条の会鎌ヶ谷」の主催です。又5月3日に「九条を守る新聞意見広告」を行う「平和憲法を世界への会」も協力して活動しています。

250程のプラスチックの塊、協会の
A～Dの品質検査は中を裂いて調べる



プラスチック
再資源化問題

危機意識持ち対策を！ 白川 正躬（東鎌ヶ谷）

市広報118号で「プラスチック再資源袋がAからB評価に…」の記事を読みました。また12月10日、12月市議会で津久井議員がこの問題で質問されるので傍聴いたしました。そこで解ったことは、「今年度プラスチック資源袋を容器包装リサイクル協会が検査をした所、汚れ物やガラスの混入の為、A→Bに評価が転落、昨年度の市収入610万円

がゼロとなり、更にDランク評価が続くと8500万円もの市の支出増となる」というショッキングな内容でした。

数年前にもA→B→D評価となり、大問題になったことを思い出しました。プラスチック再資源袋（赤色）は、正しく分類されれば様々な製品に再活用されるが、不正な場合は再活用が出来ない為「ゴミ処理」となり多額の処理費用がかかるのです。そう言えば、最近わがマンションのゴミ集積所にも収集されない、赤い袋、や粗大ゴミに類する大きな物品が残されていることが多々あります。いつまでも取り残されて見苦しい残滓ざんしと
なっているのを見ると苦々しく思う（犯人は誰だ！）

市と住民（自治会）が中心となって、危機意識をもった改善運動を起すべきです。

一方、2012年度のペットボトルの再資源化はAランク評価を得ており、鎌ヶ谷市への収入は1765万円にも及ぶとのこと。やればできるのです。

地球資源の有効活用に市民一丸となり、私も取り組んでいきたいと思えます。

12月市議会報告会

●2月2日（日）13時半～

市まなびいプラザ3階会議室

①津久井市議の12月市議会報告

②鎌ヶ谷市内の最新情報など

報告：津久井 清鎌ヶ谷市議

○弁護士無料法律相談

1月25日（土）・2月22日（土）・3月29日（土）・4月26日（土）
各13時～

要予約：☎444・5262 津久井



【編集後記】秘密保護法の強行採決で安倍内閣の支持率が40%台に急落しました。更に安倍首相は今春に米国と共に戦争参加する「集团的自衛権容認」を閣議決定すると言われています。しかし国の最高法規の憲法九条には「国の交戦権はこれを認めない」と明文されており、重大な憲法違反です。安倍さんがどうしても戦争参加したいなら百歩譲っても九条改変の国民投票を仕掛けたらどうか！国民の納得を得ずに強行したら…安倍内閣の聲が溢れるでしょう。

